

豊かな環境づくり大阪府民会議 令和7年度の取組(案)

1 実施事業

○ **【新規】学生環境サミット**〔分科会〕

学生団体をはじめ、府域での環境活動や環境をキーワードに様々な取組を行う次世代を担う学生等が参加する交流会等を開催し、各団体の取組や環境課題の共有を促進するとともに、団体間のネットワーク構築や協働機会の創出を図り、環境保全活動の輪を広げる。

○ **【見直し】おおさか環境デジタルメディア学生コンテスト**〔分科会〕

気候危機など様々な環境問題への理解と行動を促すため、環境に関する作品テーマを設定して、公共施設のデジタルサイネージ、web サイト等で活用できるデジタルポスターを公募し、次世代を担う若者(学生等)の独創性のある優秀な作品を、府域の様々な場所における環境啓発に広く活用する。

募集期間: 令和7年7月～9月(予定)

選考期間: 第1次審査: 令和7年11月、最終審査: 令和7年12月

表彰式: 令和7年2月

○ **おおさか3Rキャンペーン**〔分科会〕

府民や事業者の自主的な3Rの取組を促進するため、マイバッグをはじめ、マイボトル、マイ容器の使用等、一人ひとりができる3Rの取組を一斉に呼びかけ、気運の醸成を図るキャンペーンを実施する。

○ **学生エコチャレンジミーティング(万博×環境 未来を描こうプロジェクト)**〔分科会〕

令和2年度から引き続き活動するメンバーを中心に、2025年大阪・関西万博に向けた、若者による環境・まちづくり等の検討を行い、アイデアを集約・発信する。

○ **おおさかマイボトルパートナーズ**〔分科会〕

マイボトルの持参率向上と給水スポットの増加をめざして、引き続き、多くの分野の多彩なメンバーの充実に努めるとともに、メンバーと協働して、公共施設や集客施設における給水スポットの設置、イベント等におけるマイボトルの利用啓発、給水スポットの効果的な情報発信等に取り組む。

また、パートナーズ会議を定期的に開催し、新たな取組や情報発信手法等について検討し、実施する。

○ **ゼロカーボン・ダイアログ**

脱炭素社会の実現等に向けた新しい発想と共感を広げることを目的として、府民の関心の高いテーマを設定することにより、環境の課題を共有し、意見交流を行う機会として開催する。

○ **新たな行動変容促進事業**

万博を契機に、府民ひとりひとりの脱炭素に向けた意識と行動変革への取組に重点化した事業を実施する。

令和7年度は、脱炭素エキデン 365 における「SPOBY」や万博グリーンチャレンジアプリ等の利用促進により、府民の行動変容に寄与するため、府民会議会員である団体・企業等におけるアプリ利用の促進や、参加呼びかけを行う。

2 キャンペーンへの参加等

府民会議の事業や情報媒体を活用し、多くの企業・団体・個人を対象に、様々なキャンペーンやイベントへの参加・協力を呼びかける。

○ 「関西脱炭素アクション」への協力

関西広域連合の提唱のもと、夏季及び冬季において事務所・会議室の適正冷暖房の徹底や、軽装または暖かい服装の奨励などにより、省エネの一層の推進を図る。

期間: (夏季) 令和7年5月1日～10月31日

(冬季) 令和7年12月1日～令和8年3月31日

○ 環境教育等への協力

様々な環境教育等に関する取組に府民会議として協力を行う。

○ おおさか環境賞への協力

自主的かつ積極的に他の模範となる環境の保全又は創造に資する活動に取り組んでいる個人・団体・事業者を顕彰する「おおさか環境賞」について、対象者を推薦するなど協力する。

○ カーボンフットプリント（CFP）に関する普及啓発への協力

CFPに関する普及啓発の取組に府民会議として協力を行う。

○ 「OSAKAごみゼロプロジェクト」への協力

「OSAKAごみゼロプロジェクト」について、会員等に広く周知し、参加・協力を呼びかける。

○ 大阪府が後援するイベント・キャンペーン等への協力

大阪府が後援する環境関係のイベントについて、会員等に広く周知し、参加・協力を呼びかける。

○ 情報発信

SNS(X, Facebook) 発信、会員団体・市町村への定期情報提供メール送付を実施する。